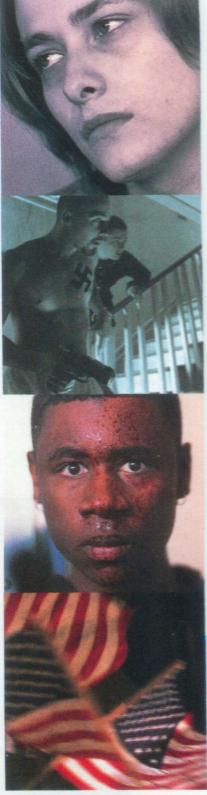


兄さん、僕たちの物語は憎しみの歴史にピリオドを打てるだろうか。



アメリカン エドワード・ノートン／エドワード・ファーロング — AMERICAN HISTORY X — ヒストリーX

■1999年アカデミー賞[最優秀主演男優賞] ノミネート エドワード・ノートン

全米中にセンセーションを巻き起こした衝撃作! 遂に解禁!

「初めて人の死を目撃し…首の折れる音を聞いた。」

常識を超えた怒りと暴力、断ち切れない憎しみと敵意を生んだ始まりは、一人の青年に訪れた悲劇的な殺人事件。

2000年、2月。映画という枠を超えた"事件"として全米中で大きな波紋を呼んだ衝撃の問題作が遂に日本で公開される。

人はなぜ、憎しみあうのか? 父親が黒人に殺された事をきっかけに白人至上主義のグループに加わった兄と、その兄をこの世の誰よりも尊敬している弟がたどる、激しいまでの狂気に満ちた心の軌跡の物語。病めるアメ

リカが抱える社会問題、人種差別を背景に、純粋で傷つきやすい繊細な心が侵されていく過程を弟の独白(モノローグ)という視点からみつめたこのドラマは、一つの悲劇が次の悲劇を生む連鎖の構造を見事に描き出した傑作として、その目を背けたくなるようなショッキングな映像と共に観客の心に強烈なインパクトを残す!



家族の絆が、青年の心が、そしてアメリカの魂が死んだ――。

この物語をバイオレンスと呼ぶにはあまりにも悲しき、二人の兄弟がたどった鮮烈なヒストリーX。

残酷なほどの衝撃を伴ったラストシーンで明かされるXの答えに、胸を打たれないものはいない。

デレク(エドワード・ノートン)はかつて高校の優等生だった青年。しかし、父親が黒人に殺された事をきっかけに、白人至上主義の活動にのめりこんでいく。限界まで鍛え上げた肉体、左胸にナチス崇拝を象徴する勲章のような鍵十字のイレズミを刻み込み、マイノリティを攻撃する事に怒りのはけ口を見出すデレク。そんな彼に強烈な憧れを抱く弟ダニー(エドワード・フ

アーロング)は、兄のデレクが黒人に対するエスカレートした憎悪から殺人を犯し、刑務所に入れられた後、兄の意志を受け継ぐかのようにこの活動組織に足を踏み入れていく。そして3年の歳月を経て、兄のデレクが出所した。体も心も変わり果てた兄の姿を見て困惑するダニー。この後、この二人の兄弟に想像を絶する事件が待ち受けていた……。

アカデミー賞主演男優賞ノミネートのエドワード・ノートンが見せる天才的な演技力と、実力人気とも若手NO.1のエドワード・ファーロングの共演。

「ファイト・クラブ」でブラッド・ピットと共に演じ、その主役を食うほどの超人的な才能が認められたエドワード・ノートンは、この作品で人間の心の静と動を見事に演じ分け、アカデミー賞主演男優賞ノミネートの実力をを見せつけた。

一躍脚光を浴びた「真実の行方」に続く二度目のアカデミーノミネートである。

弟のダニーを演じたエドワード・ファーロングもそのピュアな魅力で妙絶な名演を見せ、この二人の兄弟役の熱演はマスコミを始め、大絶賛を浴びた。

監督は、本作がデビュー作となるトニー・ケイ。



CMアーティスト出身の彼が作り出した
斬新な映像と「フル・モンティ」で
アカデミー賞最優秀オリジナル音楽賞を受賞した
アン・ダドリーの音楽が作品に深みを与え、
観客の心を捉えて離さない。

AMERICAN HISTORY X

アメリカン・ヒストリーX

1998年／アメリカ映画／カラー作品／スコープ・サイズ／ドルビースR、SDDS／上映時間 2時間
提供:TBS、日本ヘラルド映画／配給:日本ヘラルド映画 TBS

●アムネスティ・インターナショナル日本支部特別推薦作品

2月19日(土)より(衝撃)のロードショー!!

前売鑑賞券絶賛発売中! 一般券: 1,500円 / ペア券: 2,800円 (ペア券は劇場窓口のみ発売)

★劇場窓口にてお求めの方先着1000名様に限り、エドワード・ノートン直筆サイン入りポストカードプレゼント! / ●満席および上映開始後のご入場はできません。 ●事前に混雑状況をお問合せ下さい。

定入
員・替
制 制

恵比寿ガーデンプレイス内・恵比寿三越となり
03
恵比寿 ガーデンシネマ (5420)
6161

連日 11:45 2:15 4:45 7:15

初日(2/19) レイトショー 21:00~(23:00終映予定) 本館より

※2/21(月)は休館致します。